

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社

コード番号 8032 URL <http://www.kamipa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松谷 克

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長

(氏名) 岡崎 昭彦

TEL 03-3270-1311

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	100,079	△19.8	909	△42.7	1,178	△34.4	809	△28.9
21年3月期第1四半期	124,835	—	1,586	—	1,794	—	1,137	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第1四半期	5.56	5.28
21年3月期第1四半期	7.82	7.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第1四半期	237,060	64,490	26.8	436.57
21年3月期	233,512	62,289	26.2	421.26

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 63,489百万円 21年3月期 61,272百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期連結累計期間	220,000	△13.6	2,200	△38.1	2,200	△39.7	1,270	△41.1	8.73
通期	445,000	△6.5	5,400	10.5	5,200	9.7	3,000	△8.7	20.63

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 149,421,642株 21年3月期 149,421,642株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 3,995,952株 21年3月期 3,972,036株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 145,438,387株 21年3月期第1四半期 145,478,760株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び雇用・所得環境が厳しさを増し国内民間需要が弱まる一方、輸出・生産の持ち直しと公共投資の増加により、景気の下げ止まり感のある状況でした。紙パルプ業界におきましては、紙、板紙ともに国内需要の低迷を反映して、全体として低調に推移致しました。

このような状況のもと、当社グループは業績の向上を目指し、取引先との関係強化を図るとともに緊急対策として経費削減策を実践してまいりました。なお、連結子会社㈱エコペーパーJPは、譲受けた製紙事業を順調に運営しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期比19.8%減の1,001億円となりました。利益面では、営業利益は42.7%減の9億9百万円に、経常利益は34.4%減の11億7千8百万円に、四半期純利益は28.9%減の8億9百万円になりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権が減少しましたが、連結子会社㈱エコペーパーJPにおける製紙事業譲受に伴う有形固定資産の増加及び投資有価証券の時価の上昇等により、前連結会計年度末に比べて35億4千8百万円増加しました。

総負債は、仕入債務の増加により、前連結会計年度末に比べて13億4千7百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想に関しましては、平成21年5月13日に公表しました数値を修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,983	2,268
受取手形及び売掛金	123,186	128,640
たな卸資産	16,812	16,075
その他	5,009	5,241
貸倒引当金	△1,561	△2,030
流動資産合計	146,429	150,194
固定資産		
有形固定資産	50,073	44,030
無形固定資産	526	543
投資その他の資産		
投資有価証券	33,660	30,492
その他	7,259	8,830
貸倒引当金	△888	△577
投資その他の資産合計	40,032	38,745
固定資産合計	90,630	83,318
資産合計	237,060	233,512
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	98,513	94,569
短期借入金	21,059	23,314
コマーシャル・ペーパー	10,000	9,000
1年内償還予定の社債	2,787	2,787
未払法人税等	196	299
引当金	760	1,576
その他	4,032	3,810
流動負債合計	137,347	135,355
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	15,587	15,776
引当金	3,185	3,353
負ののれん	682	675
その他	5,768	6,064
固定負債合計	35,223	35,868
負債合計	172,570	171,223

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,506	16,506
資本剰余金	15,099	15,099
利益剰余金	33,526	33,447
自己株式	△1,502	△1,494
株主資本合計	63,629	63,557
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	610	△1,360
繰延ヘッジ損益	△9	△7
為替換算調整勘定	△741	△919
評価・換算差額等合計	△141	△2,286
少数株主持分	1,001	1,018
純資産合計	64,490	62,289
負債純資産合計	237,060	233,512

(2) 四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	124,835	100,079
売上原価	115,413	92,074
売上総利益	9,421	8,005
販売費及び一般管理費	7,835	7,097
営業利益	1,586	909
営業外収益		
受取利息	32	27
受取配当金	427	278
持分法による投資利益	10	113
その他	58	72
営業外収益合計	527	489
営業外費用		
支払利息	225	202
その他	94	18
営業外費用合計	319	220
経常利益	1,794	1,178
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	150
投資有価証券売却益	148	1
固定資産売却益	6	0
受取補償金	61	—
企業結合における交換利益	53	—
その他	—	0
特別利益合計	269	152
特別損失		
投資有価証券評価損	114	72
貸倒引当金繰入額	—	70
固定資産処分損	1	4
その他	—	2
特別損失合計	116	148
税金等調整前四半期純利益	1,948	1,181
法人税、住民税及び事業税	494	137
法人税等調整額	292	251
法人税等合計	786	388
少数株主利益又は少数株主損失(△)	24	△15
四半期純利益	1,137	809

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。